

第6期 介護保険料 6千円台後半の見込み

市長は引き下げの選挙公約を守るべき

2012年度の決算審査の中で、寝屋川市は第6期（15年度から17年度）までの介護保険料の見込みを6千円台の後半になる事を明らかにしました。

第5期（12年度）14年度）介護保険料は前期の基準月額420円から500円の引き上げで4740円となりました。寝屋川市は保険料引き下げの実績で、市長の選挙公約に反して12%の引き上げとなりました。

今回第6期の介護保険料の見込みを明らかにする際には、第5期で保険料引き下げ要因

今回、決算審査の中で第5期介護保険料の検討の際にどのような引き下げの努力をしたのか、一般会計繰り入れの検討をしたのか。屋川市は、「国・府から一般会計からの繰り入れはしてはいけないと厳しい指導があり、一般会計からの繰り入れはできない」との今までと同じ答弁を繰り返しました。

寝屋川市の財政状況を見ると、12年度決算で一般会計は9年連続の黒字、基金も過去最高時に近い100億円超、特別会計も含めた全会計合計で43年ぶりの黒字でした。財政的にも問題はありません。選挙で掲げた市长の選挙公約を今こそ果たすべき時です。

介護保険の大改悪が検討されています。

1つには要支援1・2を介護給付の対象から外すこと。

2つには特別養護老人ホームへの入所は要介護3以上に限ること。

3つには介護保険が始まった時、特養の待機者は定員30万人に対しても、10万5千人、それが今では定員42万人に対しても42万人。

4つには低所得者で寝屋川市でも特養の待機者は約600名、内1年以上の待機者は約400名。施設整備は

緊急の課題です。
3つには所得によつて介護保険の利用料を2割に引き上げること。

厚労省の検討案では、合計所得が160万円以上など具体的な金額が示されて利用者負担の引き上げが検討されています。当初の高所得者が、一定以上の所得とすでに高所得者でもなくなりています。

4つには低所得者で寝屋川市でも特養の待機者は約600名、内1年以上の待機者は約400名。施設整備は

介護保険の改悪を許さず 高齢者の尊厳を守ろう

北河内4市リサイクル施設組合議会

日時 11月8日(金)
午後2時より

場所 北河内4市リサイクルプラザ かざぐるま

内容 12年度決算認定など

傍聴よろしくお願ひします。

一般会計繰り入れで 介護保険料引き下げを



発行 日本共産党
寝屋川市会議員団
824-1181(内線2399)
FAX 824-7760
Email:jcpncc@cc-net.or.jp
No.2495

太田 とおる
高柳2-49-2
Tel 826-1664

田中 ひさ子
国松町10-36
Tel 823-1714

中林 かずえ
宝町4-33
Tel 839-2289

中谷 光夫
高宮2-19-5
Tel 823-5947

松尾 信次
下木田町12-6
Tel 821-7427

| 自治体名 | 第1期 | 第2期 | 第3期 | 第4期 | 第5期 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| くすのき | 3,118 | 3,318 | 4,719 | 4,646 | 4,998 |
| 枚方市 | 3,084 | 3,375 | 4,675 | 4,483 | 4,933 |
| 寝屋川市 | 3,150 | 3,340 | 4,640 | 4,240 | 4,740 |
| 大東市 | 3,083 | 3,370 | 4,560 | 4,500 | 4,980 |
| 交野市 | 3,217 | 3,415 | 4,696 | 4,625 | 4,625 |
| 府下平均 | 3,131 | 3,397 | 4,585 | 4,490 | 5,000 |

12年度 国保会計は単年度8億8千万の黒字 保険料引き下げこそ市民の願い

今回、決算審査の資料でまた、資格証明書を発行されていられる人が窓口で10割の負担をしながら医療を受けた実態が明らかになりました。本来、病気にならない世帯にしないことになっています。窓口での10割負担となる資格証明書の発行は、命の問題です。毎年資格証明書で医療を受ける市民が

資格証明書の 発行はやめよ

寝屋川市の国民健康保険特別会計の12年度決算は単年度で8億8千万円の黒字となりました。累積赤字も最高時37億円から12年度末には3億円へ、13年度には収支改善繰

| 年度 | 減免件数 | 減免金額 | 一軒当たり |
|--------|-------|-------------|--------|
| 2012年度 | 5,194 | 245,155,809 | 47,200 |
| 2011年度 | 4,293 | 227,072,670 | 52,894 |
| 2010年度 | 6,384 | 443,969,900 | 69,544 |
| 2009年度 | 7,050 | 648,148,100 | 91,936 |
| 2008年度 | 7,837 | 717,193,100 | 91,514 |

条例減免の件数と金額

市民の命と健康を守れ 減免制度拡充で

り入れが3億円投入されていますので、収支均衡が図られれば累積赤字が解消されることになります。大切なことです。現在の国保加入者が過去の赤字解消も大切ですが、過去の赤字解消も大切なことです。現在の国保加入者が過去の赤字解消に高い保険料を支払う事は許されません。2年度には累積赤字の一般会計からの繰り入れが行われましたが、残り3億4千円は保険料を取扱っています。12年度に納められた保険料は約55億円、そこから3億4千万円引くことができたなら単純に5%は保険料の引き下げが可能だつた事になります。

モデルケースで所得の2割を超える保険料の引き下げは市必要です。市の姿勢の転換が必要です。市としての積極的な周知と制度拡大が求められています。また、病院での窓口負担を減免する一部負担金減免の制度の利用が少ないままになっています。府下には数千件の利用

資格書での受診

| 年度 | 2012年度 |
|--------|--------|
| 実人員 | 14 |
| レセプト件数 | 31 |

寝屋川民商主催の飲食店のスタンプラリーに参加しました。3人一组で3件の店を回り、各店で一品と一杯の飲み物とスタンプを押し頂いてゴールです。今回は「瓢箪」「Bar Fee」「あまさー」の3件を回りました。初めてはいるお店で、楽しく飲んで歌つて食べてしまいました。地元飲食店の活性化はいい企画と感じました。

市内の中小零細業者、飲食店をどのように活用されました。スタンプラリーはその後の抽選で1等賞が当たりました。大喜びの



太
とおる
田

市民（法律）相談

日時 11月21日
午後6時半～

場所 市民会館
第3・4会議室

問い合わせ
日本共産党寝屋川市議団
072-824-1181（内線2399）
ご連絡下さい

一部負担金減免の実績

| 年度 | 件数 | 金額 |
|--------|----|-----------|
| 2012年度 | 10 | 939,252 |
| 2011年度 | 6 | 281,486 |
| 2010年度 | 14 | 2,309,748 |
| 2009年度 | 7 | 1,326,373 |
| 2008年度 | 10 | 1,664,001 |